

# 大学院修士学位論文題名一覧 — 平成28年度 —

## — 仏教学研究科 —

### 《仏教学》

- 大島 慎也 パーリ聖典からみる止観  
清水 寛子 中世仏教の浄穢観—『一遍聖絵』を中心として—  
藤田 藍 宮澤賢治と大乘仏教

### 《天台学》

- 坂本 啓明 中国天台における『観無量寿経』の受容  
小島 健太 中国仏教における『中論』の受容と展開  
—天台智顛の依用を中心として—

### 《豊山学》

- 北林 健太 『因明三十三過本作法纂解鼓攻』における四種相違の研究  
米川 佳伸 空海思想の研究—『弁顕密二教論』を中心に  
猪瀬 孝史 徳一菩薩の生涯と『真言宗未決文』  
氏家由希子 『菩提心論』の研究—『無畏三蔵禅要』との比較を中心—to—  
関口 龍輔 『八宗綱要』に見られる凝然の真言教理観の研究

### 《智山学》

- 片野 真陽 如意輪観音の研究  
中村 信教 十八道作法の研究  
細田 啓彰 真言声明の研究

## 《浄土学》

- 長尾 光恵 『釈浄土群疑論』の研究  
—唐代仏教における種子往生説と本願往生説の対比—
- 結城 文親 法然浄土教における念仏と諸行
- 青木 篤史 摂門撰『三縁山志』の研究
- 高橋 信宏 江戸期における画僧の研究

## —人間学研究科—

## 《臨床心理学》

- 清原 洋子 スクールカウンセラーと学校が連携するために必要な要因とは何かについて教員のニーズを中心に検証する
- 旭 未可子 子どものニーズを反映した支援計画の実践とその効果の検討
- 伊藤 愛 青年期において挫折体験による社会的機能の低下を経験した人々の回復過程に関する研究  
—援助要請をせずに回復した者に焦点を当てて—
- 上原 夏希 会話における話題の違いが「知り合う」感覚にどう影響するのか
- 奥井 駿 自傷行為の防御因子に関する研究
- 齊藤 友詩 ポジティブな自伝的記憶と個人特性  
—大学生へのインタビュー及び質問票による探索的研究—
- 高橋 千晶 大学生のアルバイトにおけるキャリアレジリエンス
- 立岡 彩花 思春期の逸脱行為とその脱却過程
- 藤田 卓磨 青年僧侶における職業的同一性の発達について

- 増田真由美 　　ろう者の社会適応に至る径路の類型と多様性  
 ー本人の語りから見る障害認識ー
- 松本 和樹 　　職場内の対人葛藤場面において主張しないという選択  
 村上 梨紗 　　心理職が職業上で経験するストレスへの対処方略  
 山崎 大翼 　　いじめ傍観経験についての一考察  
 ー傍観経験から受ける影響と救援行動の抑止要因についての  
 検討ー
- 琴 基達 　　他者から受容された体験とその心理的意味  
 ー質問紙とインタビューによる研究ー
- 谷 里子 　　発達段階・性別ごとにみた精神的健康に寄与するレジリエ  
 ス要因の検討：文献レビューとそのメタ分析

#### 《人間科学専攻》

- 河田 純一 　　病いとしてのがんと再帰的自己セルフヘルプ・グループにお  
 ける自己の再構成

#### ——文学研究科——

#### 《宗教学》

- 坪田 悠希 　　三遊亭圓朝と明治期一大衆と文化の変容ー  
 秋山 真人 　　大正期を中心とした霊術及び霊術家の研究  
 大場 あや 　　地域社会変動と葬儀の合力組織  
 ー最上郡最上町の契約講を事例にー
- 水島 淳 　　脳死・臓器移植問題における家族の権利再考  
 宮澤 寛幸 　　霊性の時代と森田療法  
 深町ふうか 　　「自由」という状況における主体と他者

### 《史学（日本史）》

- 青木 迪晴 戦国期近江浅井氏の研究  
沖山 愛海 下級官人からみる室町幕府—『師守記』を中心に—  
田中沙也加 豊臣「五奉行」の研究  
橋本 威 戦国期今川氏発給文書の研究

### 《国文学》

- 東 宇量 『宝物集』の研究  
岩波 隆浩 坂口安吾研究  
永島 裕之 安居院唱導集の研究

### 《比較文化》

- 馮 宇 「模倣」から「イノベーション」にみる日中比較